

腹腔鏡下で胆嚢摘出手術を受けられる患者様へ

患者氏名() 様

月/日	/	/	/	/	/	/ ~ /
達成目標	入院当日 手術の準備が整い、手術に臨むことができる。	手術当日 痛みがコントロールされ、重篤な合併症が起きない。	術後1日目 痛みがコントロールされ、歩くことができる。	術後2日目 身の回りのことができるようになる。	術後3日目 食事が摂れるようになる。	術後4日目～退院 退院 体力が回復し、退院後の生活に対する不安がなくなる。
検査	・名前を書いたバンドを手首に着けます。	・手術前は食べたり飲んだりできません。	採血をします。			
処置	・手術部位の剃毛とお臍の掃除をします。	・排便がなければ、希望で浣腸をします。				
点滴	点滴はありません。	・入れ歯、メガネ、コンタクト、指輪、湿布は外してください。	点滴があります。	食事の摂取状況によって点滴が減っていきます。		
注射		・()時に点滴をします。				
内服	普段飲んでいる薬を確認します。担当看護師に預けてくださ お薬手帳があれば一緒にお渡し ください。	・ご家族の方は()時まで に病室にいらしてください。	〈入院前から服用している薬について〉 手術前から中止している薬は医師の許可が出る までは中止です。		痛み止めの薬を飲み始めます。	
安静	特に制限はありません。通常通 りにお過ごしください。	〈手術入室〉 ・()で手術室に移動 します。	朝の回診後、歩行がで きます。初めは看護師 と一緒に歩行します。	特に制限はありません。通常通りにお過ごしください。		
食事	夕食まで食べられます。 夜9時以降食事はできません。 水分については担当看護師から 説明があります。	※ご家族の皆様へ ・手術中は2階の家族控室で お待ちください。	医師の許可が出たら水分から摂取できます。 食事は軟らかいお粥から始めます。			
清潔	入浴できます。	・手術が終了したら、医師から ご家族へ手術内容の説明が あります。その後は5階のラウ ンジでお待ちください。	午前中に温かいタオル で体を拭き、着替えを します。	創部を保護してシャワー浴ができます。		創部の抜鉤後からは入浴 できます。
排泄	夕食後に下剤を飲みます。	〈手術後〉 ・手術後はベッド上安静のため、 起き上がれません。寝返り を打つことは出来ません。	歩行できれば尿の管が 抜けます。			
説明	・手術に必要な何物と手術翌日の 着替えを準備します。	・尿の管が入ってきます。	トイレを使用できま す。			
	・寝たままで行うつかいの練習を 行います。	・点滴は指示があるまで続け ます。				
	・血栓予防に必要な足首運動の 練習をします。	・手術後は頻回に全身状態を 観察します。				
	・麻酔科の医師と手術室の看護 師から説明があります。	・痛みがあつたり、気分の悪 いときは遠慮せず、ナース コールでお知らせください。				

体を動かすことは、血栓・肺炎予防と早期回復の効果があります。しかし、めまいやふらつくようでしたら無理をせず、最初はベッド上で手足を動かす、上半身を起こすなど徐々に体を動かすことをお勧めします。手術創の痛みは徐々に軽減しますが、我慢せずにご相談ください。

看護師が退院後の生活の注意事項、外来診察日について説明します。

※スケジュール通りいかない場合があります。何かありましたら遠慮なく看護師に声をかけてください。